

行政評価

中井町では、効率的な行政運営を図るため、平成28年度から行政評価制度を試行導入し、平成29年度から本格実施しました。

1. 行政評価とは

行政評価とは、行政活動を統一的な視点や手段によって客観的に評価し、その評価結果を行政に反映するしくみのことで、町が実施している施策・事業の目的や成果、コストなどに着目して定期的かつ継続的に検証し、行政運営の改善につなげていく行財政改革の一つの手法です。

統一的な視点…①収益性、②受益性、③緊急性、④コスト性、⑤協働性
客観的……………①必要性、②必然性、③緊急性

行政評価を行うことにより、PDCA サイクルが確立され、ただ事業を実施し終了するだけでなく、改善に向けて定期的に評価(点検)し、その評価(点検)結果を行政サービスに結びつけることができます。また、このサイクルを繰り返すことで継続的に改善を加えていくことができます。

2. 行政評価の目的

中井町が取り組む行政評価の目的は次のとおりです。

① 成果重視型の行政運営

◆検証と改善に基づく行政運営と町民満足度の向上

事業の目標や成果を指標化することで、数値として事業を検証できるようになります。町民にとっての成果という視点から事業を評価し、改善につなげ、効率的・効果的な成果重視型の行政運営をめざします

② わかりやすく、透明性の高い行政運営

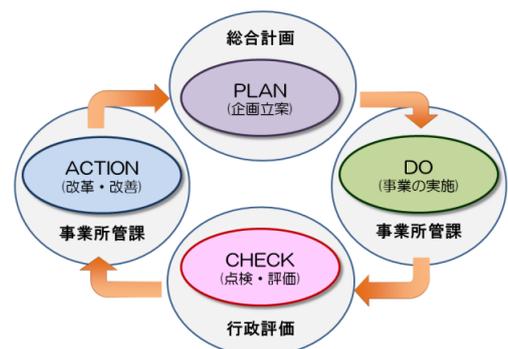
◆町民の町政への参画機会と説明責任

外部評価制度を通じて町民の参画機会を設けることで、町民の町政への参画や評価結果の公表により行政活動の成果や目標を町民にわかりやすく、透明性の高い行政運営をめざします

③ 計画・実行・評価・改善のしくみの確立

◆PDCAサイクルの継続実施、予算編成との連携

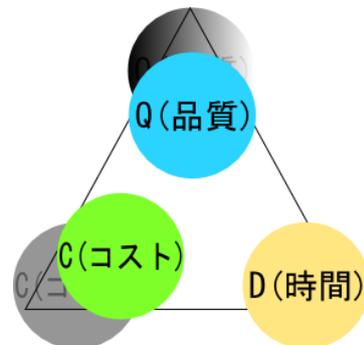
事業の計画、計画に基づく実施、実施結果の評価、改善への取り組みの流れを継続して行うPDCAマネジメントサイクルを実施して総合計画の進行管理を行い、実行性を高めます。また、予算編成との連携を図ることで限られた財源の有効活用や事業の選択と集中など財政の健全化をめざします



④ 職員の意識改革

◆コスト意識の徹底と政策形成能力の向上

この取り組みを通じて職員のコスト意識の徹底を図るとともに、現状把握、問題分析、解決方法の検討など、政策形成能力の向上をめざします



3. 行政評価制度の体系

行政評価制度は大きく3つの段階に分けられます。

■ 政策評価

町総合計画の体系の最上位に位置する「政策」を評価します。政策は大局的な見地から町がめざすべき方向性を示すものであることから、町民生活や町がどのように変化してきたかを経年的に捉える形で町総合計画の「基本施策」について評価していきます。

■ 施策評価

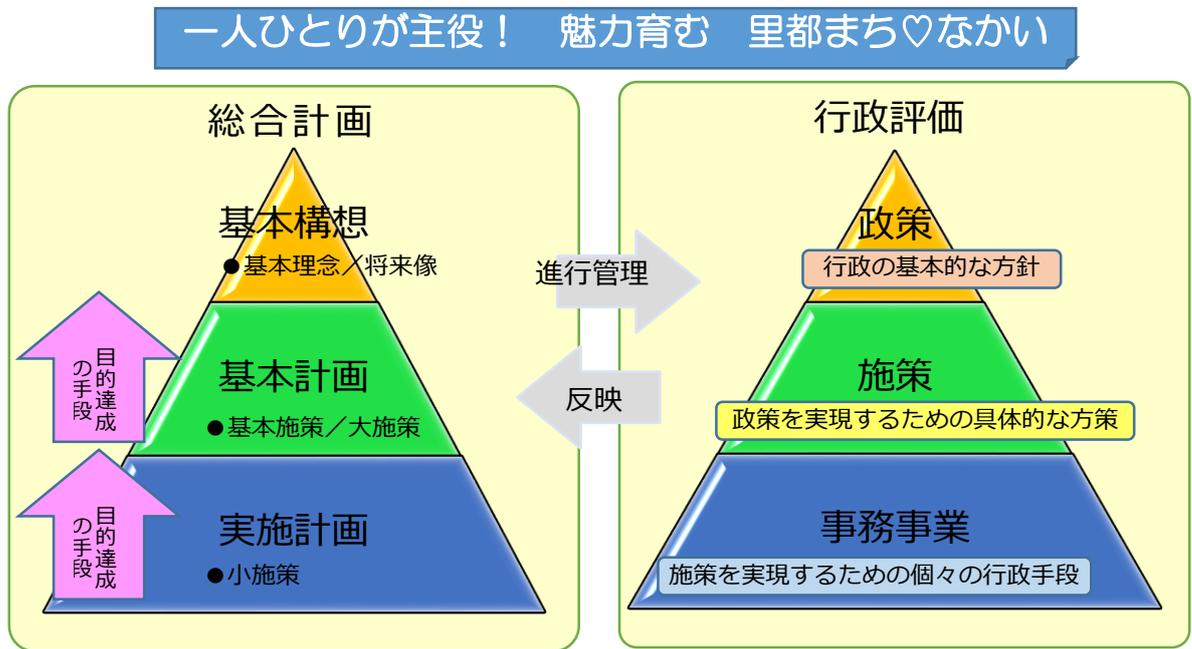
政策目的を達成するために行う具体的手段の束となる「施策」を評価します。政策よりも対象を絞り込み、事務事業を束ねるものであることから、町総合計画の「大施策」について評価していきます。

■ 事務事業評価

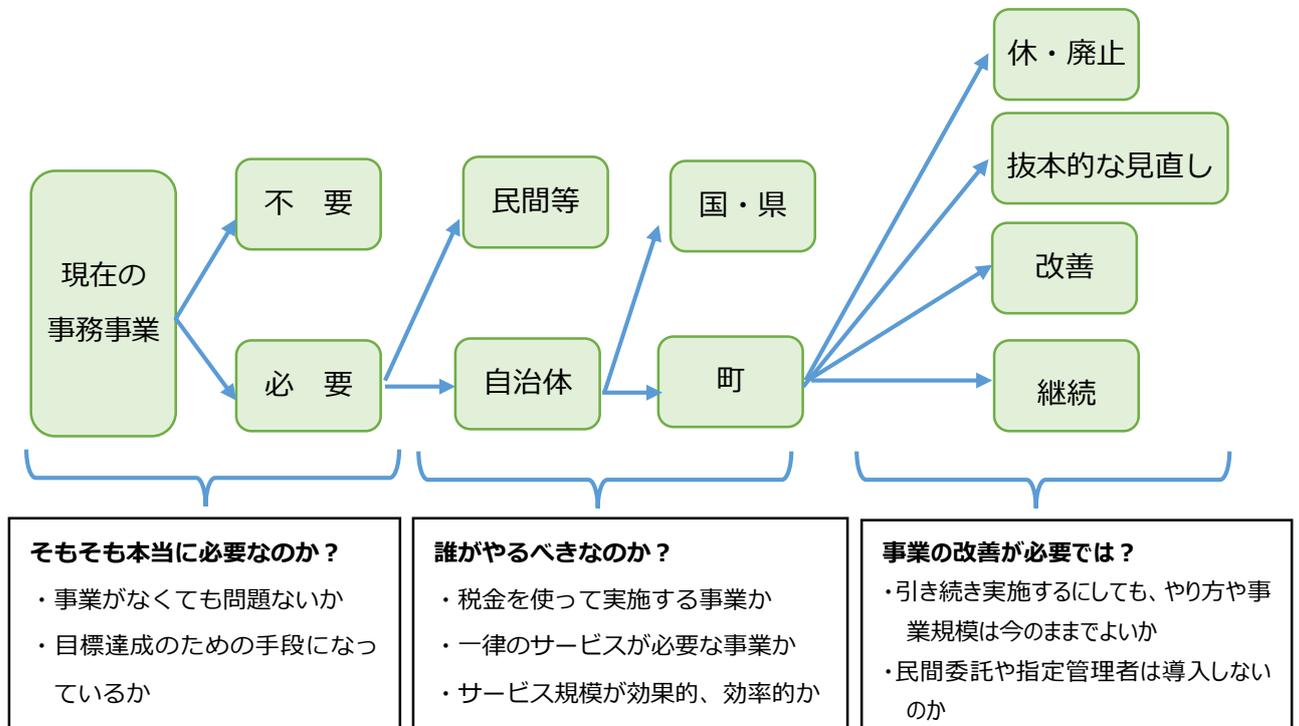
施策を実現するための手段であり、行政活動の基礎単位である「事務事業」を評価します。各所属における日常業務と密接に関わるもので、各所属で実施されている事務事業の洗い出しを行い評価します。

町では、施策を達成するための基礎単位となる事務事業評価から順次評価を行い、それらを束ねる上位の評価を経年的に捉え、今後、実施していきます。

4. 総合計画と行政評価の関係

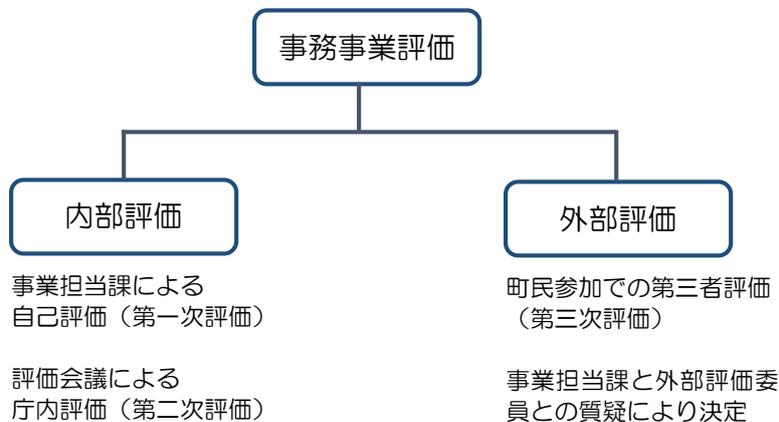


5. 事務事業評価のフロー



6. 事務事業評価の構成

事業担当課による自己評価（一次評価）と執行者等で組織する庁内評価（二次評価）の内部評価と、評価の客観性や透明性を確保するための外部評価（第三次評価）によって構成します。



7. 行政評価外部委員会

行政評価（内部評価）の結果について、評価の客観性及び透明性を高め、評価視点の多角化を図るため、中井町行政評価外部委員会を設置しています。

町がおこなう行政評価システムや内部評価の結果について、外部からの視点で点検・評価し、意見・提案等を行うことをその役割としています。

8. 事務事業評価結果の公表

評価結果を「行政の自己点検」で終わらせないために、評価結果をわかり易く公表し、町民のみなさんとの情報共有と説明責任の確保を図ります。

平成29年度事務事業評価

限られた財源や人材をより効果的に行政施策へ配分し、検証と改善に基づく行政運営と町民満足度、職員の意識改革の向上を図ることを目的に「事務事業評価」を実施しました。

評価対象事業

平成29年度は、予算の多寡に関わらず28年度に執行したすべての事務事業を調査対象事業とし、事務事業一覧表(第1号様式)と事務事業評価シート(第2号様式)を作成し、所管課による自己評価(一次評価)を実施しました。

評価の方法

事務事業1件につき、評価シート1枚を作成し、事業分析及び評価を行いました。

【評価の流れ】

一次評価	事務事業を所管する各課が、事業概要、事業活動の成果、現況評価、改善改革の提案等を記載、自己評価を行った。	6月～8月
二次評価	執行者、企画、財政担当課長らで構成される評価会議において、1件につき300万円以上の既存事業、1件につき100万円以上の新規事業、金額によらず重要な事業のヒアリングを主として庁内評価を行い、三次評価(外部評価)に諮る事業の選定を行った。	9月
三次評価	二次評価結果を踏まえ、評価会議が行政評価の客観性及び公平性を確保するために必要と判断し、選定した6事業について、外部評価を行い、最終的な評価を決定した。 (外部評価の対象外事業) ① 法令等により国などから事務委託され、町に裁量の余地がない事務事業 ② 町、議会、委員会及び付属機関等の運営に係る事務事業 ③ 施設等の新設、改良に係る実施段階の建設事業 ④ 当該年度中に廃止・中止・完了が決定している事務事業 ⑤ 事業開始から3年が経過していない事務事業 ⑥ 計画やビジョン(構想)などの策定に係る事務事業 ⑦ 事業費(人件費を除く)が伴わない事務事業	11月

評価結果

平成29年度の評価結果は次のとおりです。

拡大・拡充	12件
継続(現状維持)	438件
継続(改善・効率化)	69件
抜本的見直し	4件
休止・廃止	5件
計	528件

事務事業一覧

平成29年度に実施事務事業は次のとおりです。

▶ 企画課	01(企画課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 総務課	02(総務課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 地域防災課	03(地域防災課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 税務町民課	04(税務町民課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 福祉課	05(福祉課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 健康課	06(健康課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 環境上下水道課	07(環境上下水道課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 産業振興課	08(産業振興課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ まち整備課	09(まち整備課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 会計課	10(会計課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 教育課	11(教育課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 生涯学習課	12(生涯学習課)	H29 事務事業一覧表 pdf
▶ 議会事務局	13(議会事務局)	H29 事務事業一覧表 pdf

外部評価 対象事業一覧

平成29年度に実施した外部評価対象事業は次のとおりです。

課名	事務事業名	三次評価結果	評価シート
環境上下水道課	合併処理浄化槽整備費補助事業	継続(改善・効率化)	Pdf
産業振興課	美・緑なかいフェスティバル事業	継続(改善・効率化)	Pdf
産業振興課	観光農園事業	抜本的見直し	Pdf
まち整備課	児童公園維持管理事務	抜本的見直し	Pdf
教育課	外国語指導助手の配置事業	継続(改善・効率化)	Pdf
生涯学習課	青少年交流洋上体験・キャンプ事業	継続(改善・効率化)	Pdf

この情報に関するお問い合わせ先

〒259-0197 神奈川県足柄上郡中井町比奈窪 56 番地

企画課 ☎0465-81-1112 内線 252 FAX 0465-81-1443

[メールフォームによるお問い合わせは](#)